

技術物流連合会 工事品質競技会

優勝は吉田京平氏

設置・工事を伴う物流分野の事業者が集まる「技術物流連合会」（下原啓明会長、東京都豊島区）

は17日、兵庫県尼崎市内で「工事品質競技会」を開催。全国各地のブロックから勝ち上がった4人の精鋭がエアコンの設置を実演し、接客・技術・タイムの3つの側面から日頃の腕を競った。

出場したのは、多摩流通（東京都日の出町）の吉田京平さんら4選手。各選手は、訪問した個人宅で、すでに設置用の穴が空いた壁にエアコンを取り付けるという想定のもと、関係者約30人の前で設

置を実演した。審査員は、接客で20項目、技術で25項目の側面から選手の動きをチェックした。

吉田さんは、技術面がとくに高く評価され、総合得点で優勝。技術面では吉田さんにやぶれたものの、接客面で吉田さんと同点だったリード（京都市南区）の山本恭久さんが2位に入った。

優勝した吉田さんについて、多摩流通

神戸営業所の石井章文所長は、「お客さんからも会社からも人気者。クレーム処理などの面でも信頼できる」と日頃の仕事を評価していた。

工事品質競技会は毎年1回のペースで実施され、今回が5回目。同連合会は、冷蔵庫などの大型家電を搬入することを想定した宅配品質競技会も同様のペースで実施し、会員社間での業務のレベルアップに注力している。

（西口訓生）



多摩流通の吉田さん